山口サイクリングプロジェクト研究会準備室　役員名簿

役　職	氏　名	
発起人・代表	弘重公朗	柳井市東土手３－１６
発起人・副代表企画部会担当	志賀孝治	山口市矢原 1248-13
発起人・副代表広報部会担当	石丸英明	岩国市藤生町１丁目３０－６
発起人・ツーリング部会担当	福永一生（県サイクリング協会理事）	岩国市川西１丁目 11-4-401
発起人・レーシング部会担当	棟久明博（県自転車競技連盟事務局）	山口市嘉川 4188 番地
発起人・事務局担当	常原圭介	平生町大字平生村 859 番地の 20
発起人・会計担当	内富哲男	下松市栄町
発起人・会計監査	松岡　稔	美祢市美東町赤下鳴 2662-2

参考：連携ショップ候補（※各エリアから2名づつ理事を選出予定）		
県西部エリア	県中央エリア	県東部エリア
サイクルピット240（下関市） 交流＆bike ハウス・ちゅう吉（下関市） 日出男商会（長門市） サイクルセンターマツナガ（宇部市） じてん車いしい（宇部市） ラビットストリート（宇部市） サイクリング・サロン・ヒロシゲ宇部店（宇部市） CLICK（北九州市）	アノサイクル（山口市） ツノサイクル（山口市） セオサイクル山口店（山口市） サイクルラボヤマダ（山口市） 自転車館び一くる（防府市） ル・モンド・ヴェロ（防府市） サイクルショップ・ナガチャリ（萩市） 三輪輪業（萩市）	ワンツーサイクル（周南市） シクロテックイチカワ（下松市） サイクリング・サロン・ヒロシゲ（柳井市） ムラナカサイクル（岩国市） 三福輪業川下店（岩国市） サイクルショップ・やまだ（岩国市） スポーツサイクルウエキ（大竹市）

山口サイクリングプロジェクト研究会準備室規約

第一条 （名称および事務所）
本会は「山口サイクリングプロジェクト研究会準備室」と称し事務所を下記に置く。

〒742-0005 山口県柳井市天神 14-22 サイクリング・サロン・ヒロシゲ内

第二条 （目的）
最も身近な市民の足でありながらその法的根拠が曖昧な自転車の走行環境を、ハード・ソフト・インフラ・ハートの4要素で考える、ユーザー＋ショップ＋地域が三位一体となったスーパー先達の所属する“地域貢献型マルチサイクリングクラブ（以下：LCMCC）”の設立準備を進める。

第三条 （活動）
本会は、前条の目的を達成する為、次の事業を実行する。
（1）自転車に係わる各方面の人材交流と情報交換を行うハブ組織としての機能を整備し、LCMCCの立ち上げや活動の要件を多角的に検討する。
（2）自転車の走行環境の現状を分析し、改善や整備に繋げる提言をするための、役員交流を密に行う。
（3）その提言のアピールや、現状を共通認識とするため、必要に応じて情報発信や提案型イベント等を行う。
（4）LCMCCが立ち上がった場合、スーパー先達が各方面との連携を模索するが、そのためのノウハウの蓄積や人材育成を段階的に行う。
（5）必要に応じて部会を設ける。
（6）情報収集や広報活動を同時に行なうため、機関誌を定期発行する。
（7）その他、目的を達成する為の企画を立案、実行する。

第四条 （会員）
目的を達成するための志を有する者を会員とする。

第五条 （会費）
この会の経費は、会費や補助金、寄付金等を充てる。

第六条 （役員）
代表1名、副代表2名、理事若干名、事務局長1名、事務局次長1名、会計1名、
会計監査1名、また顧問及び参与を置く事が出来る。
当発起人会は有志の集まりのため役員は相互推薦とし、メンバーの追加は認める。

第七条 （役員の任務）
代表は会の事務を総理し、会を代表する。
副代表は、代表を補佐し、代表が責務を遂行できない場合その責務を代行する。
事務局長は、事務を統括する。
会計は、会計事務を担当する。
会計監査は、正確な収支を監査する

第八条 （役員の任期）
任期はLCMCCの正式な立ち上げまでとし、役職の交代は妨げない。

第九条 （改正）
この規約は構成員の過半数をもって改正することができる。

第十条 （設立年月日および会計年度）
本会の設立年月日は令和2年3月11日とする。
また、会計年度は4月1日から翌年の3月31日とする。
（附則）
本会則は、令和2年3月11日より施行する。

山口サイクリングプロジェクト研究会準備室／令和２年度予算書（案）

2020/3/31

収入の部

項目	内訳	金額	備考
繰り越し金		0	新設のため無し
会費	5,000 円×8 名	40,000	
事業収入１（連携ショップからの寄付）	5,000 円×20 店	100,000	
事業収入２（情報フリーペーパーへの広告）	3,000 円×7 店×3 回	63,000	
事業収入３（提案型イベント協力金／名簿登録代行）	100 円×（50 名×3 回＋150 名）	30,000	
補助金	山口きらめき財団	200,000	
その他	雑収入、新規会員	62,000	
	合計	500,000	（１）

支出の部

項目	内訳	金額	備考
事務局関連		30,000	
情報フリーペーパー関連	取材・編集・印刷・配布	400,000	３回分
総会準備関連		30,000	
名簿登録代行		30,000	
	合計	500,000	（２）

収支予測／（１）－（２）	0

別紙1：2015年11月8日実施／時めぐり萩リターンズ

別紙2：やましろフュージョン P10
／リアルサイクルエイドジャパン内150メモリアルトーナメント

別紙3：2019年9月7−8日実施／オレンジトロフィー羅漢大会

オレンジトロフィー第二弾「らかん高原大会」は、土日開催で、初日は「らかん自転車広場」のパンプトラックを利用したタイムトライアルレースと、「やましろ羅漢スターリッジトレイル」の一部を走るダウンヒルツーリングです。二日目は、「羅漢青少年旅行村・特設MTBコース」で行う1時間と2時間の耐久レースです。そして一泊二日のイベントのため、中夜祭としてBBQ交歓会を行い、旅行村やオートキャンプ場も割引き利用できます。

オレンジトロフィー2019　#2　らかん高原9月7日（土）・8日（日）　実施内容

【タイムスケジュール】

9/7 土曜日

11:00 受付(青少年旅行村太会本部)
12:00 パンプトラックTT(計測2本)
15:00 トレイルツーリング
18:30BBQ交歓会(交流センター)

9/8 日曜日

07:30 耐久レース・受付
09:00 耐久レース1時間の部(イージーコース／一周約600m)
11:00 耐久レース2時間の部(ハードコース／一周約1200m)
14:00 表彰式　　「コースは事情により変更する場合あり。

主催：VAN−QUISH、山口県自転車競技連盟
共催：(有)らかん高原
協力：iRG486計測

らかん高原オートキャンプ場
〒740-0803 山口県岩国市錦町大原羅漢 699-5
TEL：(0827)74-0010 FAX：(0827)74-0600
http://go-rakan.jp/rakan_top.php
アクセス
中国自動車道六日市 IC から、約 40 分
山陽自動車道岩国 IC から、約 40 分

【募集カテゴリー／参加費】

- 基本参加費(入村料)：大人 1000 円、子供 500 円、乳幼児無料
- パンプトラックTT(定員 50 名)：大人 1000 円、中高生 600 円、小学生以下 300 円（※ダブルエントリーの場合は無料）
  ①キンダー　②小学校低学年　③小学校高学年　④ビギナー(初心者)　⑤スポーツ(中級者)　⑥マスターズ(over35)　⑦オープンクラス(上級者)　⑧レディス
- トレイルツーリング(中学生以上／定員 30 名)：2000 円
- 耐久レース 1 時間の部(定員 20 組)：1500 円/1 組＋(入村料)×人数／ソロ、ペア、トリオ
- 耐久レース 2 時間の部(定員 30 組)：2000 円/1 組＋(入村料)×人数／ソロ、ペア、グループ(3〜5名)
  ※ソロは中高生以上／二人目以降の入村料は大人 800 円、子供 200 円とします。
- その他　・BBQ交歓会：大人 1500 円、子供 1000 円、乳幼児無料、ドリンク別売(食材・飲み物等持ち込み可)　・青少年旅行村宿泊：A交流センター寝袋持参泊 500 円、B車中泊無料(申込時にAかBの希望を。)　・オートキャンプ場利用半額(各自で専用サイトから Web 予約を。)

【申込方法】　下記URLからリンクしている専用サイトの必要事項をチェックし、金額を計算し、9月1日までにお申し込み下さい。 参加費は当日集金となります。

https://vanquish01.exblog.jp/239471287/

別紙4：諸事情で順延中の第26回MTB24時間耐久レース

別紙5：やましろMTBツアーズ2020春シリーズ

別紙6：らかん清流トライCジオツアーズ・コース案

この春、サイクル県やまぐちProjectの“サイクルステーション”にらかん高原自転車広場が認定され、ツーリングコースの設定作業をしています。初めての場所で、道に迷わないよう、ペース配分を崩さないよう、見所を押さえながら、補給やトラブルにも対応するには、ガイドツーリングやサポートツーリングがベターと思われます。しかし、ツアー企画だと、旅行業法の問題や、それぞれの参加グループの好みの問題があるため、これまでにない、チョイス型カスタム＆コーディネイトサイクルツーリングを、ベストな選択肢として提案したいと思います。

別紙7：らかん清流トライCジオツアーズ・リーフレット案